

産業廃棄物処理計画書

令和 3年 4月 11日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市杉町35-1

氏 名 (株)西谷建設 代表取締役 西谷 徹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-57-7110

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良県大和郡山市杉町35-1
事業場の所在地	株式会社西谷建設
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 ￥261,352千円(令和2年8月期)
③ 従業員数	11人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 → 再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物 → 最終処分業者に委託し、埋め立て処分。 廃プラ類 → 再生処理業者に委託し、RPP燃料として再資源化。 汚泥 → 中間処理業者に委託し、脱水後、埋立て処分 金属くず → 再生処理業者に委託し、分別後、再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

会社



建設現場（産業廃棄物管理責任者、特別管理産業廃棄物管理責任者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	鉄くずは分別してくず鉄業者へ持っていく。 アスガラ・コンガラ・廃プラスチック類・木くずは再生業者へ持っていく。 混合がらは、現場分別収集を行い、各処分業者へ処理を委託する。 汚泥は適正処理業者に処理を委託する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	(今後実施する予定の取組)		
	現状の実施内容を継続していく。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき（コンクリート、ASガラ）、木くず、プラスチック類など出来るだけ分別して、費用を少しでも安くするようにしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し（現状維持）。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特に無し。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特に無し。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に無し。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特に無し。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） できるだけ工事現場に近い業者を選定している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特に無し（現状維持）。			
※事務処理欄			

